

第51回 衆議院議員選挙 選挙広告2026

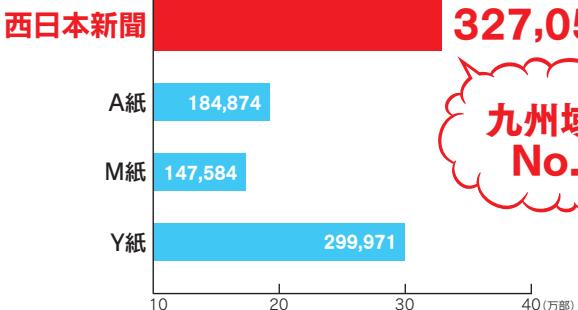
名刺
貼付スペース

地域密着の 西日本新聞で 選挙に勝つ!

九州域内で
最大の発行部数約 **33** 万部!

九州で生まれ、九州で育った西日本新聞。
創刊以来、読者と地域と密接な関係を続け、発行部数も九州で最大の約69万もの読者に読まれています。
地域への浸透力、信頼度は、九州ナンバーワンの発行部数が証明しています。

■九州ブロックでの各紙朝刊発行部数 (2025年10月ABC部数)



九州域内
No.1

■九州域内で最大の発行部数を誇るNo.1紙

朝刊総発行部数

327,053部

(2025年10月ABC部数)

朝刊閲読人数(推定)

686,811人

(朝刊総発行部数×1部あたりの回読人数2.1人)



西日本新聞社

九州一のリーチ力 西日本新聞。

西日本新聞は、九州で最も多く読まれ、リーチ力も九州トップクラスを誇ります。
朝刊1部あたりの回読者数は2.1人。約69万人の手元に届きます。
西日本新聞は、立候補者の主張を確実に伝える最も効果的な媒体です。

● 小選挙区

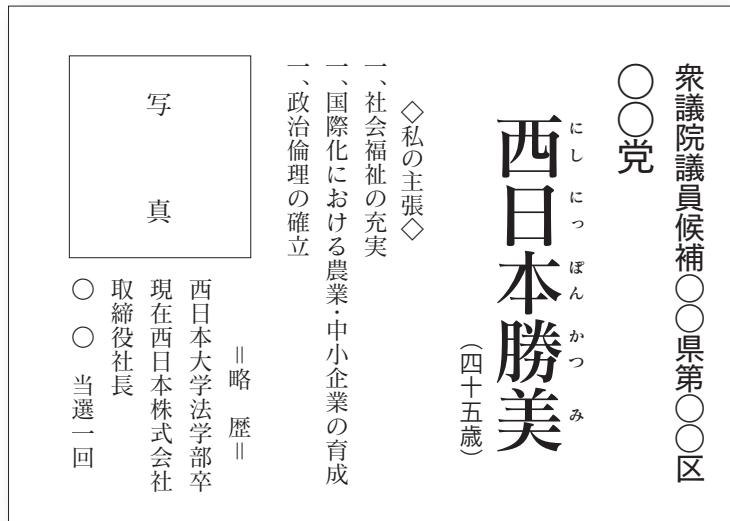
①小選挙区候補者広告

小選挙区の立候補者が選挙期間中、選挙に関して行う広告です。

- ①広告掲載期間 立候補届出の日から投票日前日まで
- ②広告スペース 記事下広告に限る
1回左右9.4cm×天地2段以内
(カラー不可)
- ③回 数 5回
- ④費 用 公費(国庫負担)
- ⑤必 要 書 類 ●「新聞広告掲載証明書」
(1回の掲載につき1枚を広告原稿に添付してください)
●「新聞広告掲載承諾通知書」
(1回の掲載につき1枚提出してください)

●広告組見本(実物大)

(左右9.4cm×天地2段)



②小選挙区候補者届出政党広告

候補者届出政党が選挙運動期間中、県単位で選挙に関して行う広告です。

- ①広告掲載期間 立候補届出の日から投票日前日まで
- ②広告スペース 記事下広告に限る
1回左右9.4cm×天地1段の2以上の整数倍
(最大15段)で長方形(カラー不可)
- ③回 数 最小単位の左右9.4cm×天地2段の寸法をもとにして広告することができる回数
- ④費 用 公費(国庫負担)
- ⑤必 要 書 類 ●「新聞広告掲載証明書」
(スペース左右9.4cm×天地1段ごとに1枚を広告原稿に添付してください)
●「新聞広告掲載承諾通知書」
(1回の掲載につき1枚提出してください)
- ⑥広告原稿には
「○○党衆小○○県新聞広告」の表示が必要です
- ⑦当該都道府県における候補者の数に応じて、
スペースと回数が異なります

例えば福岡県では、選挙区が11区あり○○党から政党届出候補者として各区1人合計11人が立候補した場合、左右9.4cm×天地2段のスペースを24回(合計12段)掲載できます。

[候補者数と回数、広告スペース一覧]

当該都道府県における届出候補者の数	回数 (最小 左右9.4cm×天地2段)	スペース (合計段数)
1~5人	8回以内	4段以内
6~10人	16回以内	8段以内
11~15人	24回以内	12段以内
16人以上	32回以内	16段以内

地域密着の選挙報道に定評

西日本新聞の選挙報道は、九州の隅々まで張り巡らした取材網による的確な情報をはじめ、タイミングのよい世論調査や精度の高い予測で定評があります。開票結果も迅速かつ正確。有権者の関心と期待に応えています。

党の主張は信頼のある
紙面上が効く。



ホットな国政報道で読者のニーズに応えています

選挙報道では、地域情勢に敏感であると同時に中央の政治動向を見過ごすわけにはいきません。

西日本新聞は、各省庁・主要政党の記者クラブに多くの記者を配置。

地域読者が最も知りたい情報を、いち早く東京から九州各地に伝えます。

西日本新聞社が
加盟する政治・経済
関連の記者クラブ

官邸、衆議院、参議院、自民党、公明党、共産党、野党クラブ、外務省、厚生労働省、財務省、
経済産業省、国土交通省、総務省、文部科学省、法務省、環境省、農林水産省、防衛省、
人事院、内閣府、宮内庁、金融庁、消費者庁、警察庁、原子力規制庁、日本銀行、裁判所、
日本郵政、エネルギー、経済団体 ほか

● 比例区

③比例区名簿届出政党等広告(比例代表区広告)

名簿届出政党等が選挙運動期間中、選挙区(ブロック)単位で、選挙に関して行う広告です。

- ①広告掲載期間 立候補届出の日から投票前日まで
- ②広告スペース 記事下広告に限る
1回左右9.4cm×天地1段の2以上の整数倍(最大15段)で長方形(カラー不可)
- ③回数 最小単位の左右9.4cm×天地2段の寸法をもとにして広告することができる回数
- ④費用 公費(国庫負担)
- ⑤当該選挙区における得票総数が当該選挙区における有効投票数の総数の100分の2に達しない場合は、公費にならず、名簿届出政党等の支払い(私費)になります
- ⑥必要書類 ●「新聞広告掲載証明書」
(スペース左右9.4cm×天地1段ごとに1枚を広告原稿に添付してください)

⑦広告原稿には

「〇〇党衆比〇〇ブロック新聞広告」の表示が必要です

⑧当該選挙区(ブロック)における政党等の名簿登載者の数に応じて、スペースと回数が異なります

例えば九州ブロックの定数は20人で、〇〇党が20人の名簿届け出をした場合は左右9.4cm×天地2段のスペースを48回(合計24段)掲載できます。

【候補者数と回数、広告スペース一覧】

当該ブロックにおける名簿登載者の数	回数 (最小 左右9.4cm×天地2段)	スペース (合計段数)
1~9人	16回以内	8段以内
10~18人	32回以内	16段以内
19~27人	48回以内	24段以内
28人以上	64回以内	32段以内

● 広告料金

①小選挙区候補者広告

左右9.4cm×天地2段組以内×5回以内

②小選挙区候補者届出政党広告

③比例区名簿届出政党等広告
基本料金(左右9.4cm×天地1段)
.....282,000円

【小選挙区候補者広告・小選挙区候補者届出政党広告 広告料金表】

※福岡県の候補者は朝刊通し版に掲載。※その他の県は各県の地方版に掲載。

地区	単価 左右1cm×天地1段	1回の料金 左右9.4cm×天地2段	部数
福岡県選挙区(通し版)	30,000円	564,000円	327,053部
佐賀県選挙区(佐賀県版)	5,700円	107,160円	17,764部
長崎県選挙区(長崎県版)	6,200円	116,560円	22,927部
熊本県選挙区(熊本県版)	4,300円	80,840円	4,385部
大分県選挙区(大分県版)	3,800円	71,440円	7,786部

※部数は2025年10月ABC部数です。

掲載手続きについて

小選挙区候補者広告、小選挙区候補者届出政党広告、比例区名簿届出政党等広告の場合には、以下のよう掲載手続きとなります。

【お申し込み】

広告会社を通じてお申し込みください

【事前審査】

掲載日の7日前までに、西日本新聞社の審査担当者による広告原稿の事前審査が必要

【原稿入稿】

掲載予定日の2日前の午後5時までに本社・広告制作グループ必着です

【掲載】

掲載は投票日の前日までです

※私費負担の政党広告は、通常の広告掲載の手続きと同様です

【広告原稿について】

広告掲載にあたっては、法律の規定および本社の広告掲載基準に従い、規定を設けていますのでご協力願います。

- ①広告の性質上、訂正広告・再掲載はできませんので原稿の字句は明確にご記入ください
- ②他を侮辱・中傷するものは掲載できません
- ③広告の掲載場所は記事下の普通広告面(全面広告を含む)に限ります
- ④掲載面の指定、単独掲載、他候補との同載などの掲載条件については、本社にお任せください
- ⑤その他「西日本新聞広告掲載基準」に準じます

【掲載手続き】

- ①すべての選挙広告は事前審査とします
- ②「新聞広告掲載証明書」は広告原稿に必ず添付してください。提出のない場合は掲載できません
- ③カラー印刷の場合は別途本社規定によります



九州・沖縄地区の代表

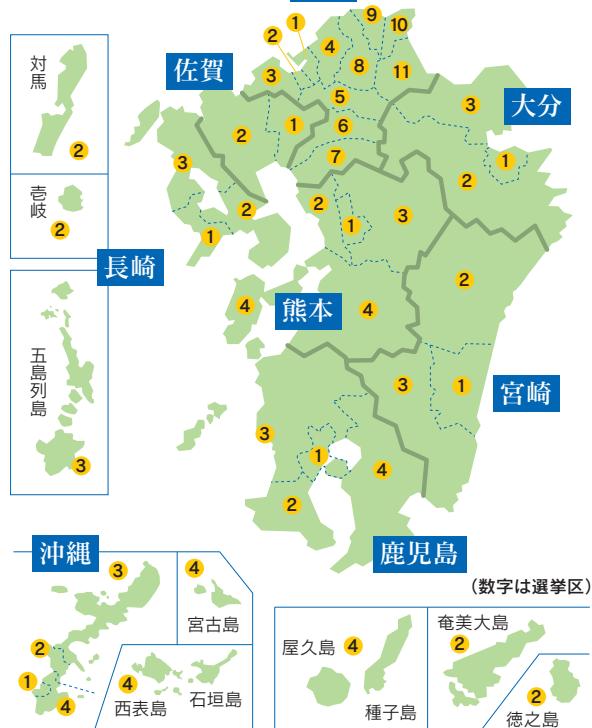
小選挙区で34人

比例代表で20人

2022年12月28日施行

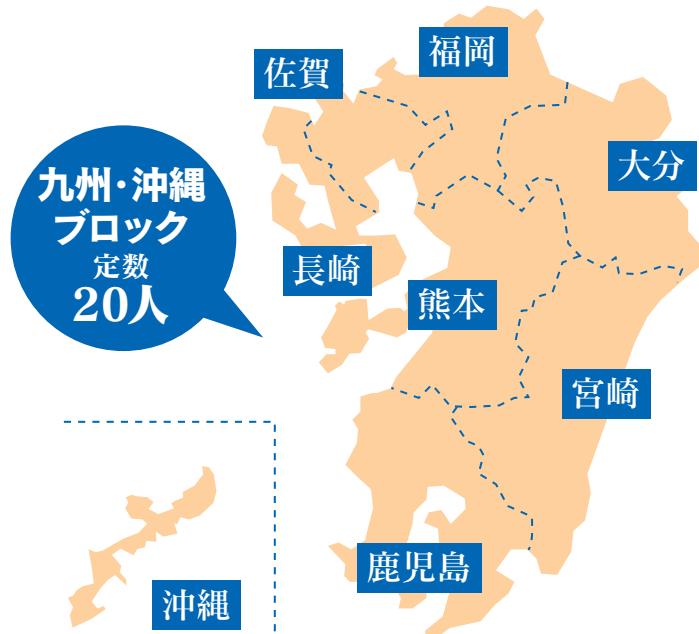
小選挙区 (定数289人)

九州・沖縄の小選挙区割り



比例代表 (定数176人)

比例代表選挙の選挙区と選挙区別定数



各選挙区別選挙人名簿登録者数 (人)

2025年12月現在

選挙区	総 数	男 性	女 性	該当する市区郡(町村)
福岡1区	447,017	213,831	233,186	福岡市(東区の一部、博多区)
福岡2区	460,972	207,907	253,065	福岡市(中央区、南区の一部、城南区の一部)
福岡3区	451,525	210,440	241,085	福岡市(早良区、西区、城南区の一部)、糸島市
福岡4区	398,315	189,945	208,370	宗像市、古賀市、福津市、糟屋郡、福岡市(東区の一部)
福岡5区	455,552	215,225	240,327	筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、朝倉市、那珂川市、朝倉郡、福岡市(南区の一部)
福岡6区	366,666	172,036	194,630	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、三井郡、三潴郡
福岡7区	274,548	128,574	145,974	大牟田市、柳川市、八女市、筑後市、みやま市、八女郡
福岡8区	336,256	157,422	178,834	直方市、飯塚市、中間市、宮若市、嘉麻市、遠賀郡、鞍手郡、嘉穂郡
福岡9区	367,220	172,193	195,027	北九州市(若松区、八幡東区、八幡西区、戸畠区)
福岡10区	396,539	185,075	211,464	北九州市(門司区、小倉北区、小倉南区)
福岡11区	245,323	116,758	128,565	田川市、行橋市、豊前市、田川郡、京都郡、築上郡
福岡県 計	4,199,933	1,969,406	2,230,527	

選挙区	総 数	男 性	女 性	該当する市区郡(町村)
熊本1区	420,172	195,951	224,221	熊本市(中央区、東区、北区)
熊本2区	307,531	144,123	163,408	熊本市(西区、南区)、荒尾市、玉名市、玉名郡
熊本3区	310,814	149,216	161,598	山鹿市、菊池市、阿蘇市、合志市、菊池郡、阿蘇郡、上益城郡
熊本4区	377,988	177,264	200,724	八代市、人吉市、水俣市、天草市、宇土市、上天草市、宇城市、下益城郡、八代郡、葦北郡、球磨郡、天草郡
熊本県 計	1,416,505	666,554	749,951	

選挙区	総 数	男 性	女 性	該当する市区郡(町村)
大分1区	383,836	182,386	201,450	大分市(旧大分市)
大分2区	249,062	116,782	132,280	大分市(旧野津原町、旧佐賀関町)、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、玖珠郡
大分3区	288,288	135,678	152,610	別府市、中津市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市、東国東郡、速見郡
大分県 計	921,186	434,846	486,340	

【宮崎県・鹿児島県・沖縄県】

	総 数	男 性	女 性
宮崎県 計	868,560	407,006	461,554
鹿児島県 計	1,289,529	604,040	685,489
沖縄県 計	1,175,930	572,723	603,207

	総 数	男 性	女 性
九州ブロック計	11,591,489	5,459,728	6,131,761

長崎県 計 1,064,527 496,611 567,916

※在外選挙人名簿登録者数は含まず

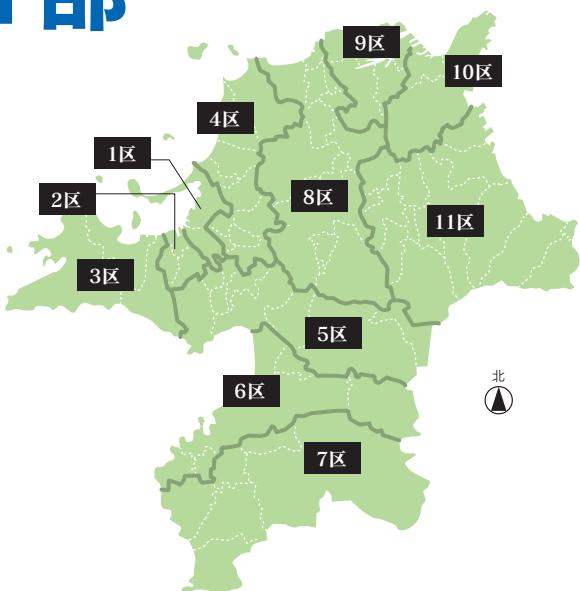
小選挙区
候補者広告
福岡県

西日本新聞朝刊 福岡県内発行部数 (2025年10月ABC部数)
274,191部

[福岡県] 各選挙区ごとにみる新聞発行部数 (2025年10月ABC部数)

選挙区	該当する市区郡(町村)	西日本新聞	朝日	毎日	読売	日経
福岡1区	福岡市(東区の一部、博多区)	25,352	5,931	7,371	10,683	6,373
福岡2区	福岡市(中央区、南区の一部、城南区の一部)	29,772	7,698	6,171	13,350	6,795
福岡3区	福岡市(早良区、西区、城南区の一部)、糸島市	38,880	10,141	3,049	11,551	4,750
福岡4区	宗像市、古賀市、福津市、糟屋郡、福岡市(東区の一部)	30,830	8,570	14,748	13,040	2,580
福岡5区	筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、朝倉市、那珂川市、朝倉郡、福岡市(南区の一部)	40,198	8,543	5,724	16,536	3,637
福岡6区	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、三井郡、三潴郡	39,614	5,636	2,126	17,856	2,382
福岡7区	大牟田市、柳川市、八女市、筑後市、みやま市、八女郡	30,447	4,272	4,122	10,746	1,317
福岡8区	直方市、飯塚市、中間市、宮若市、嘉麻市、遠賀郡、鞍手郡、嘉穂郡	20,814	12,536	10,549	18,090	1,478
福岡9区	北九州市(若松区、八幡東区、八幡西区、戸畠区)	5,709	18,057	22,652	15,067	2,505
福岡10区	北九州市(門司区、小倉北区、小倉南区)	3,895	20,484	26,341	21,924	3,246
福岡11区	田川市、行橋市、豊前市、田川郡、京都郡、築上郡	8,680	12,620	9,967	11,798	862
福岡県 計		274,191	114,488	112,820	160,641	35,926

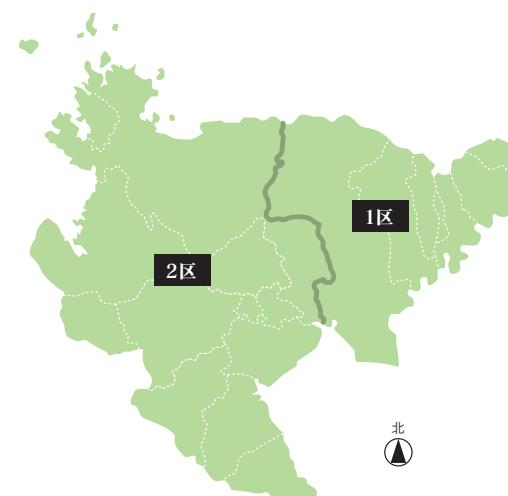
※福岡市東区(1区、4区)、福岡市南区(2区、5区)、福岡市城南区(2区、3区)の部数は選挙人名簿登録者数の割合に応じて案分



小選挙区
候補者広告
佐賀県

[佐賀県] 各選挙区ごとにみる新聞発行部数 (2025年10月ABC部数)

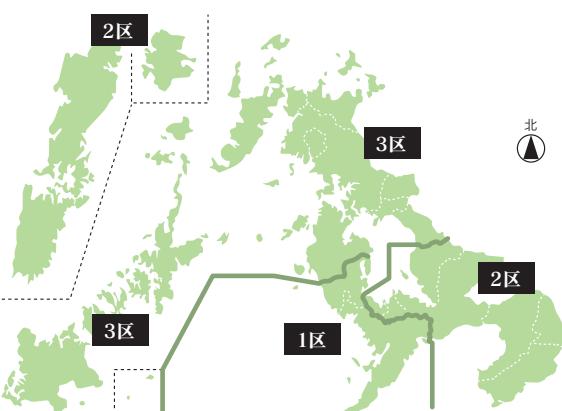
選挙区	該当する市区郡(町村)	西日本新聞	朝日	毎日	読売	日経
佐賀1区	佐賀市、鳥栖市、神埼市、神埼郡、三養基郡	9,114	4,181	1,104	9,864	1,986
佐賀2区	唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、東松浦郡、西松浦郡、杵島郡、津浦郡	8,650	2,346	1,779	5,587	1,132
佐賀県 計		17,764	6,527	2,883	15,451	3,118



小選挙区
候補者広告
長崎県

[長崎県] 各選挙区ごとにみる新聞発行部数 (2025年10月ABC部数)

選挙区	該当する市区郡(町村)	西日本新聞	朝日	毎日	読売	日経
長崎1区	長崎市	2,248	5,895	4,476	7,129	2,213
長崎2区	島原市、諫早市、大村市、対馬市、壱岐市、雲仙市、南島原市、西彼杵郡	9,345	4,755	4,779	9,752	1,684
長崎3区	佐世保市、平戸市、松浦市、五島市、西海市、東彼杵郡、北松浦郡、南松浦郡	11,334	3,788	3,412	14,006	1,350
長崎県 計		22,927	14,438	12,667	30,887	5,247



熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の新聞発行部数 (2025年10月ABC部数)

	西日本新聞	朝日	毎日	読売	日経
熊本県	4,385	13,859	2,844	28,367	7,695
大分県	7,786	17,121	9,122	34,676	6,181
宮崎県	—	10,805	5,728	16,216	4,677
鹿児島県	—	7,636	1,520	13,733	6,721
沖縄県	—	—	—	—	3,845
九州ブロック計	327,053	184,874	147,584	299,971	73,410

● 私費による政党・政治団体の広告

政党、政治団体は、その政治理念や政策などを、新聞広告を通じて、広く国民に訴えることができます。政党の政策の浸透やイメージアップは、所属する候補者のバックアップにつながります。なお、掲載内容は本社掲載基準に従いますので、事前にご相談ください。

- ①政党および政治団体は政治資金規正法により各都道府県選挙管理委員会または総務大臣に届け出た団体です
- ②政党・政治団体が私費で行う広告は、時期、スペース、回数、カラー使用の法的制限はありません
- ③広告内容は、党の綱領・政策の解説・スローガン・告知などに限ります
- ④政党広告は原則として党本部出稿とし、政党名を明記してください。支部など下部組織出稿の場合は、下部組織名と本部名を併記してください
- ⑤政治団体広告は本部出稿とし、団体名、所在地、代表者(責任者)を明記してください

■政党とは、次のいずれかにあてはまるものをいいます。

- ①衆議院議員または参議院議員を5人以上有するもの
- ②前回の衆議院議員総選挙、前回または前々回の参議院議員通常選挙のいずれかの全国を通じた得票率が2%以上あるもの

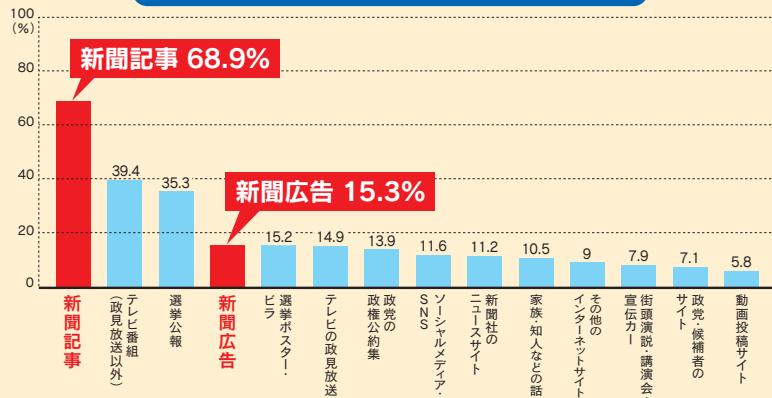
■政治団体とは、次のような団体をいいます。

- ①政治上の主義もしくは施策を推進し、支持し、またはこれに反対することを本来の目的とする団体
- ②特定の公職の候補者を推薦し、支持し、またはこれに反対することを本来の目的とする団体

投票行動につながる情報は「新聞」から

新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR」に参加する9新聞は、各紙の読者モニターを対象に「第50回衆議院議員総選挙に関する共同調査」を実施しました。

投票の際に参考にした情報源



情報源は「新聞」(70.9%)がダントツ

投票を決める際に参考にした情報源としては、「新聞記事」が68.9%で群を抜いて高く、上位に「テレビ番組(政見放送を除く)(39.4%)」、「選挙公報」(35.3%)が続いています。広告では「新聞広告」(15.3%)が最も高くなっています。記事、広告、ニュースサイトのいずれかで「新聞」と答えた人は70.9%と7割を超えていました。

選挙期間中のPRが効果的です

投票先を決定したタイミングは、政党で66.1%、候補者で71.3%と6割を超える投票者が公示後に決定しています。特に、投票日前の一週間に政党の52.9%、候補者で54.8%の有権者が投票先を決定しており、投票者の半数以上は公示後の選挙情報報をじっくりと見聞きしてから投票していることがわかりました。

J-MONITORとは

新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR(ジェイ・モニター)」は、株式会社ビデオリサーチが、各新聞社の読者モニターパネルを定められた共通の手続き・手順で募集・管理し、同じ調査システム上で各紙の実査を行いデータ提供を行う一連の調査システムの総称です。

調査概要

- 調査対象者／調査対象地域に居住し、当該新聞を購読する15歳～69歳の男女個人
- 調査エリア／首都圏、近畿圏、中京圏、北海道、宮城県、福岡県
- 抽出方法／新聞広告及びインターネット調査モニターパネルからの公募
- 回答者数／3,484人
- 実査日／2024年10月28日～11月4日
- 調査実施機関／株式会社ビデオリサーチ

■ファンファン福岡

福岡都市圏の20～40代に届くフリーぺーパー「ファンファン福岡」

西日本新聞社が原則隔週金曜日に発行するフリーぺーパー「ファンファン福岡」は、福岡都市圏で鉄道沿線の集合住宅を中心に約32万部をポスティング等で配布するタブロイド紙です。20～40代女性をコアターゲットとして発信する情報は、月間約350万pvのオンラインメディア「ファンファン福岡Web」や、「友だち」登録数42万人のLINEなど複数のSNSでも情報発信しています。

配布エリアと発行部数(2024年4月現在)

- 福岡市営地下鉄、西鉄天神大牟田線・貝塚線、JR鹿児島本線・筑肥線・香椎線の沿線エリア
- 福岡市内：約290,000部、春日市・大野城市・太宰府市・筑紫野市：約14,500部
- 福岡市営地下鉄の全駅の専用ラックに約13,000部を設置

掲載料金(一部抜粋)※税別、制作費別

広告スペース	料 金	原稿サイズ
全4段	700,000円	天地136mm×左右238mm
全4段(両フロント面)	750,000円	天地136mm×左右238mm
全11段(1ページ)	1,400,000円	天地377mm×左右238mm



本 社 メディアビジネス局

〒810-0021 福岡市中央区今泉1丁目9-14 西日本新聞天神南ビル

●担当 小林 080-2706-8456

後藤 090-7167-7484

久芳 080-8360-5377

FAX.092-711-5152

東京支社 メディアビジネス部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-4 日比谷中日ビル3F

TEL.03-6457-9423 FAX.03-3591-0520

大阪支社 メディアビジネス部

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-1-23 日本文化会館9F

TEL.06-6202-6351 FAX.06-6202-6356

西日本新聞 ホームページ <https://www.nishinippon.co.jp/>

営業本部ソリューションサイト <https://solution.nishinippon.co.jp/>

西日本新聞購読お申し込み ☎0120-44-0120